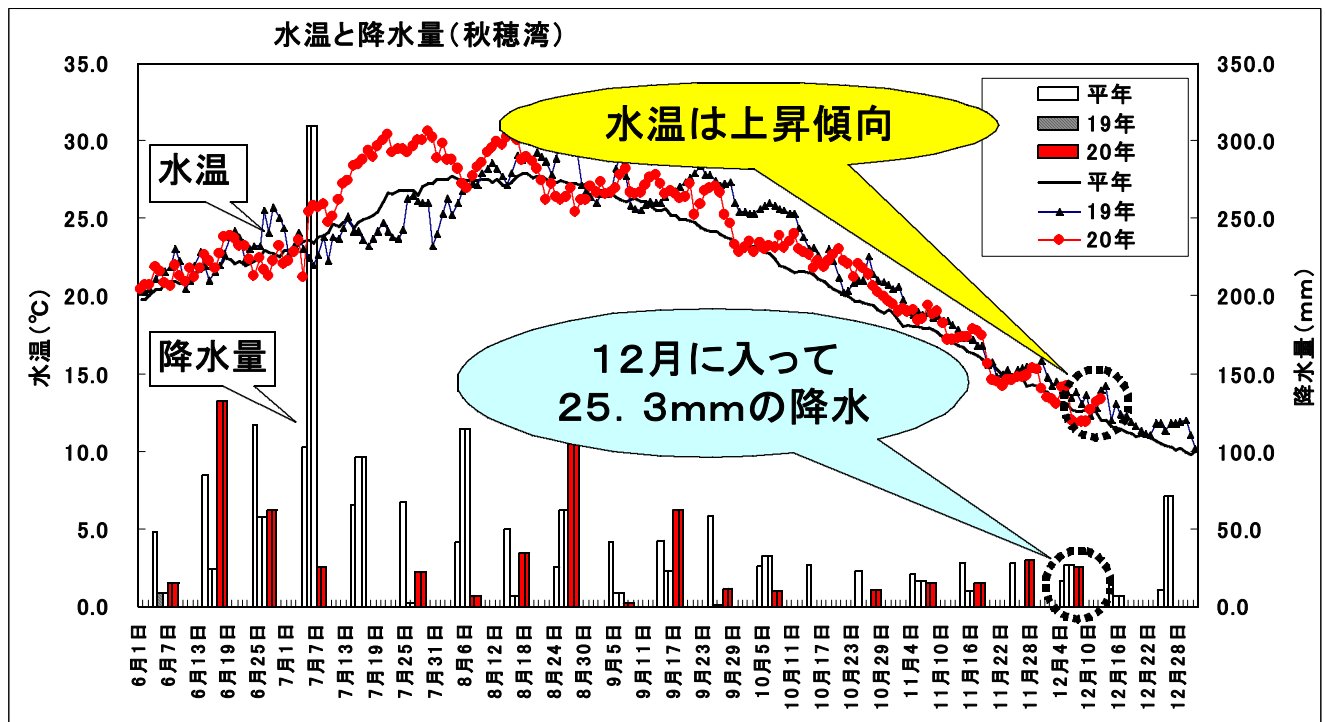


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

12月に入って順調に低下していた水温はここにきて上昇傾向に転じました。12月12日の秋穂湾の水温は13.3℃(前年比-0.6℃)となっています。各漁場の12月11日の水温は下関地区12.0~12.2℃、宇部地区11.5~13.8℃となっています。12月に入っての降水量は25.3mmと昨年並みの降水量を記録しています。向こう一週間は、気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすく、期間のはじめには雨の降る所がある見込みです。また、最高気温、最低気温ともに、平年並か平年より高く、降水量は、平年より少ない予報となっています。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO <sub>4</sub> -P
下関地区	平均126ガンマ(低121~高131ガンマ) 平年比93%、前年比148%	平均9.5ガンマ(低8~高11ガンマ) 平年比80%、前年比100%
宇部地区	平均38ガンマ(低28~高125ガンマ) 平年比50%、前年比40%	平均11ガンマ(低9~高24ガンマ) 平年比119%、前年比147%
防府地区	平均52ガンマ(低42~高62ガンマ) 平年比129%、前年比332%	平均11ガンマ(低11~高12ガンマ) 平年比106%、前年比112%

※宇部地区では著しくかけ離れた測定値を平均から除外してあります。

2 養殖状況

〈王喜地区〉1回目の摘採中。伸びが遅れていたが、ここにきて回復傾向。色は良く、これから作業も本格化する見込み。

〈小野田地区〉1回目の摘採中。全体的に伸びが悪く生産は遅れ気味。

〈厚狭地区〉まもなく摘採を開始する。ベタ漁場では色は良いが、支柱漁場ではいまいち。

〈高泊地区〉タンチサイは終了した。在来種に切り替え、順次展開中。一部で芽落ちが発生。

〈藤曲浦地区〉1回目の摘採中。葉体の色調、製品ともに良く順調。

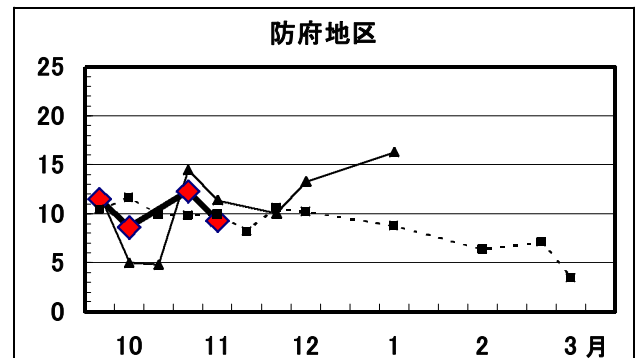
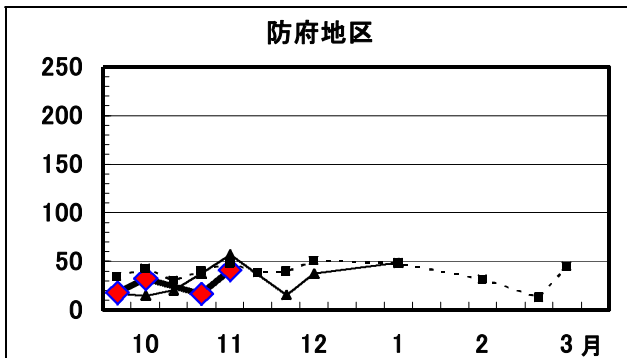
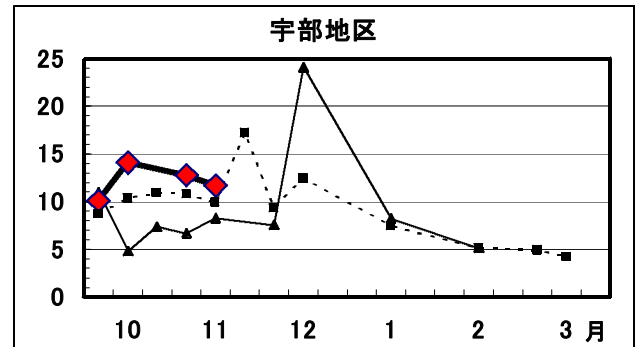
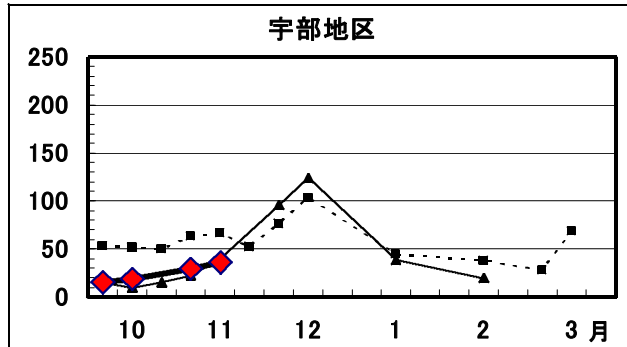
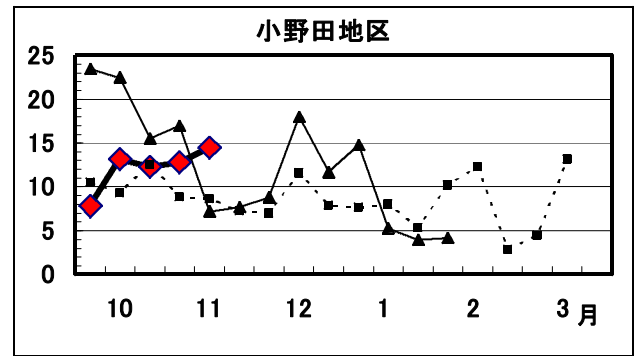
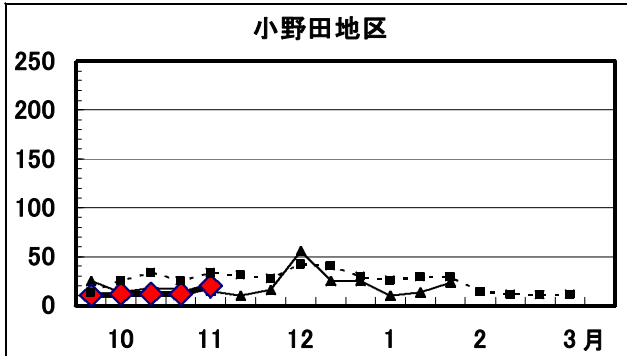
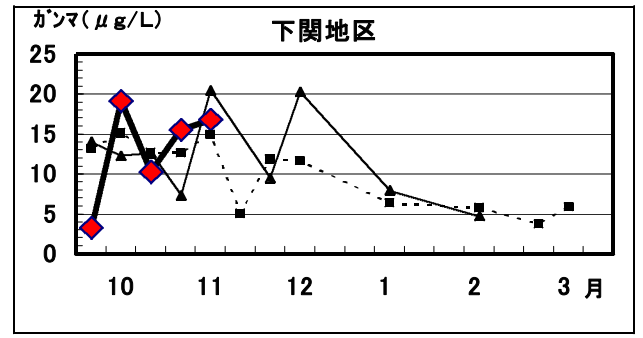
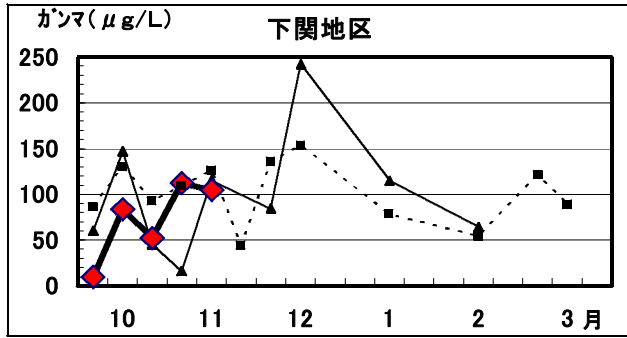
〈宇部地区〉早い人では3回目の摘採中。地点により差はあるが、一部で色落ち傾向。

〈防府地区〉1回目の摘採中。葉体のイタミが見られる網もあるが、色調は良く概ね順調。

栄養塩調査結果(12月11日)

(DIN)

(PO<sub>4</sub>-P)



◆-20年度、▲-昨年度、■...10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)